※令和５年度以降入学生用

| 学校番号 | 112 |
|---|---|

# 令和５年度　保健体育科

| 教科 | 保健体育 | 科目 | 保健 | 単位数 | １単位 | 年次 | ２年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 新高等保健体育（大修館書店出版） | | | | | | |
| 副教材等 | 新高等保健体育ノート(大修館書店出版) | | | | | | |

## １　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・健康・安全について理解しよう。
・健康的な生活行動について学ぶ。
・日常生活で直面するであろう健康課題を知り、その解決方法を考える。
・健康や安全についての社会的な取組や個人での対応について知る。
・身近な健康問題に興味をもってもらう。

## ２　学習の到達目標

（１）個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。
（２）健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える態度を養う。
（３）生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

## ３　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 学習の過程を通した知識及び技能の習得状況について評価を行うとともに、それらを既有の知識及び技能と関連付けたりする中で、他の活動の場面でも活用できる程度に概念などを理解したり、技能を習得しているか。 | 知識及び技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力などを身に付けているか。 | 知識及び技能を習得したり、思考力、判断力、表現力などを身に付けたりするために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているかどうか。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | |

※令和５年度以降入学生用

４　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1学期 | 現代社会と健康 | ・心肺蘇生法<br><br>・日常的な応急手当 | a:適切な応急手当は、傷害や疾病の悪化を防いだり、傷病者の苦痛を緩和したりすることを理解できているか。また、心肺蘇生の手順を理解し、実施することができる。<br>b:応急手当について、習得した知識や技能を事故や災害で生じる障害や疾病に関連付けて、悪化防止のための自他や社会の取り組みを評価することができる。<br>c:応急手当を身近にとらえ、課題の解決に向けて、考察しようとしている。 | 定期考査<br><br>日々のワークシート<br><br>スキルテスト | 定期考査<br><br>復習プリント | 授業観察<br><br>授業プリント |
| | 生涯を通じる健康 | ・思春期と健康<br><br>・性意識の変化と性行動の選択 | a:思春期における心身の発達や性的成熟に伴う身体面、心理面、行動面などの変化にかかわり、健康課題が生じることがあることを理解することができる。<br>b:思春期と健康について、習得した知識を基に、心身の発達や性的成熟に伴う健康課題を解決するために、性に関わる情報を適切に整理することができる。<br>c:思春期と健康を身近にとらえ、課題の解決に向けて、考察しようとしている。 | 定期考査<br><br>日々のワークシート | 定期考査<br><br>復習プリント | 授業観察<br><br>授業プリント |

※令和５年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 2学期 | 生涯を通じる健康 | ・結婚生活と健康<br><br>・妊娠・出産と健康<br><br>・家族計画 | a:結婚生活について、心身の発達や健康の保持増進の観点から理解することができる。その際、結婚生活の約半数以上は出産が伴うため、受精、妊娠、出産とそれに伴う健康課題について理解することができる。また、家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身への影響についても理解することができる。健康生活を健康に過ごすために、必要な自他の健康に対する責任感や。良好な人間関係、福祉サービスの利用が必要不可欠であることを理解することができる。<br>b:結婚生活と健康について、習得した知識を基に、結婚生活に伴う健康課題の解決や生活の質の向上に向けて、保険・医療サービスの活用方法を整理することができる。また、加齢と健康について、習得した知識を基に、労働災害の防止に向けて、個人の取り組みと社会的対策を整理することができる。<br>c: 結婚生活、妊娠、出産、人工妊娠中絶を身近にとらえ、課題の解決に向けて、考察しようとしている。 | 定期考査<br><br>日々のワークシート | 定期考査<br><br>復習プリント | 授業観察<br><br>授業プリント |

※令和５年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 2<br>学<br>期 | | ・加齢と健康<br><br>・高齢社会に対応した取り組み | a:中高年期を健やかに過ごすためには、若いときから、健康診断の定期的な受診などの自己管理を行うこと、生きがいを持つこと、運動やスポーツに取り組むこと、家族や友人などとの良好な関係を保つこと、地域における交流を持つことなどが関係することを理解することができる。また、高齢期には、加齢に伴い、心身の機能や形態が変化すること、その変化には個人差があること、疾病や事故のリスクが高まること、健康の回復が長期化する傾向にあることについて理解することができる。<br>b:加齢と健康について、習得した知識を基に、中高年期の疾病や事故のリスク軽減のための個人の取り組みと社会的対策を評価することができる。<br>c: 加齢と健康、高齢社会に対応した取り組みを身近にとらえ、課題の解決に向けて、考察しようとしている。 | 定期考査<br><br>日々のワークシート | 定期考査<br><br>復習プリント | 授業観察<br><br>授業プリント |

※令和５年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | ・働くことと健康<br><br>・労働災害の防止<br><br>・働く人の健康づくり | a:労働による傷害や職業病などの労働災害は、作業形態や作業環境の変化に伴い質や量が変化してきたことを理解することができる。また近年では仕事による精神的なストレスによる精神疾患が増加してきていることについても理解することができている。働く人の健康の保持増進は、職場の健康管理や安全管理とともに、心身両面にわたる総合的、積極的な対策の推進が図られることで成り立つことを理解することができる。<br>b:労働災害と健康について、習得した知識を基に、労働災害の防止に向けて、個人の取り組みと社会的対策を理解することができる。また、働く人の健康の保持増進について、習得した知識を基に、生活の質の向上を図ることと関連付けて、課題解決の方法に応用することができる。<br>c:労働と健康を身近にとらえ、課題の解決に向けて、考察しようとしている。 | 定期考査<br><br>日々のワークシート | 定期考査<br><br>復習プリント | 授業観察<br><br>授業プリント |

※令和５年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 3学期 | 健康を支える環境づくり | ・大気汚染と健康<br><br>・水質汚濁・土壌汚染と健康 | a:人間の生活や産業活動は、大気汚染、水質汚濁、土壌汚染などの自然環境汚染を引き起こし、健康に影響を及ぼしたり被害をもたらしたりすることがあるということについて理解することができる。<br>b:人間の生活や産業活動によって引き起こされる自然環境汚染について、事例を通して整理し、疾病などのリスクを軽減するために、環境汚染の防止や改善の方策に応用することができる。<br>c: 環境と健康を身近にとらえ、課題の解決に向けて、考察しようとしている。 | 定期考査<br><br>日々のワークシート | 定期考査<br><br>復習プリント | 授業観察<br><br>授業プリント |
| | | ・健康被害を防ぐための環境対策<br><br>・環境衛生に関わる活動 | a:上下水道の整備、ごみやし尿などの廃棄物を適切に処理するなどの環境衛生活動は、自然環境や学校・地域などの社会生活における環境、および人々の健康を守るために行われていることについて理解することができる。また、その現状、問題点、対策などを総合的に把握し改善していかなければならないことについて、安全で良質な水の確保や廃棄物の処理と関連付けて理解することができる。<br>b:健康を支える環境づくりにおける事象や情報などについて、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見したりすることができる。<br>c: 健康を守るための環境対策を身近にとらえ、課題の解決に向けて、考察しようとしている | 定期考査<br><br>日々のワークシート | 定期考査<br><br>復習プリント | 授業観察<br><br>授業プリント |

※令和５年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度